

平成 28 年度助言・指導及びあっせんの事例

別添 2

【助言・指導の事例】

事例1: 自己都合退職に係る助言・指導	
事案の概要	退職を申し出たが、人手不足のため、代替りの者が見つかるまでは辞めさせないとして退職を認めてもらえなかった。 このため、退職を認めてもらうよう労働局長の助言・指導を申し出たもの。
助言・指導の内容・結果	労働局長の助言・指導の結果、申出人の希望する日に退職が認められて解決した。
事例2: いじめ・嫌がらせに係る助言・指導	
事案の概要	上司から無視、仕事を教えてもらえない等のいじめ・嫌がらせを受けているが、これからも働き続けたいとして、現状の改善を求めて労働局長の助言・指導を申し出たもの。
助言・指導の内容・結果	労働局長の助言・指導により、責任者から同僚に対し指導がなされ、いじめ・嫌がらせが無くなり解決した。

【あっせんの事例】

事例1: 解雇に係るあっせん	
事案の概要	能力がない、会社に向いていないという理由で、突然当日付の解雇を告げられた。突然の解雇による精神的損失・経済的損害に対して補償金〇〇円の支払いを求めたい。
あっせんのポイント・結果	あっせん委員が双方の話の主張をまとめ、当事者間の調整を図ったところ、△△万円を支払うことで合意が成立した。
事例2: いじめ・嫌がらせに係るあっせん	
事案の概要	正社員として勤務していたが、上司から質問すると露骨に嫌な顔をされる、無視されるといった態度を取られるようになり、退職せざるを得なかった。よって、経済的損失・精神的苦痛に対する補償金〇万円を求めたい。
あっせんのポイント・結果	あっせん委員が双方の話の主張をまとめ、当事者間の調整を図ったところ、△万円を支払うことで合意が成立した。